



【THE 大椀】

過去に生まれた数多くのお椀の中で、最も有名なひとつであり、名品と讃えられる、北大路魯山人の「日月椀」。魯山人と、加賀・山中塗の名塗師である二代目辻石齋が共作した傑作です。

『THE 大椀』は、当代である五代目辻石齋氏の全面協力を得て、辻石齋氏自らが作り上げた椀。魯山人の時代に生み出された日月椀とまったく同じ形状で、製造工程もほぼ同じです。唯一異なるのは、和紙を用いた一閑張りを施していないことのみ。

枳の木を使い、丁寧な手仕事を重ねて作り上げています。通常、この価格で販売することはできませんが、当代辻石齋氏がこのプロジェクトに賛同してくださり、数量限定生産で実現しました。

30,000円(+税) 木地: 枳

